



「しおんのブログ」
のQRコードです。
ぜひご覧ください。

放課後等デイサービス

しおん

2023年

9

月号

台風シーズンの9月。最近では突発的な豪雨が全国各地で発生するなど、この時期のお天気は不安定になりがちです。お子さまは長期休みが明けたことによる生活リズムの変化によって、不安定になりやすい時期です。また、運動会などの大きなイベントを控えているお子さまも多いのではないのでしょうか。しおんではそれらの負担を考慮しながら過ごしていきたいと思っております。

★持ち物…水筒・タオル



熱中症対策の為、必ずご持参をお願いします。

★教材費

ひと月に1回以上のご利用で、一律500円を徴収させていただきます。

来所日

- ・ 6日(水)
- ・ 13日(水)
- ・ 20日(水)
- ・ 27日(水)

プログラム内容

- ・ 話し合い
- ・
- ・ 選ぶ活動

※来所人数に合わせて内容を変更する場合があります。

今後の水曜Ⅱ部教材費の取扱いについて

毎月の教材費ですが、主に年度末に予定しているイベントにて使用させていただきたいと考えております。療育後のフィードバックでもお伝えさせていただいているように、毎月500円分使うのではなく、年間で6000円分還元されるという捉え方をさせていただけますよう、お願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、スタッフまでお問い合わせいただけますようお願いいたします。

今年度のしおんの 活動テーマ (SST)

- ・ 仲間との協力 (活動やゲームを通して、協力することの大切さを知る)
- ・ 計画・実行 (年度末のプログラムを成功させるために主体的、計画的に活動する)

しおんの療育について③

8月は7月の話し合いで出してもらった意見の中から、年度末のイベントの内容を決定する機会を設けました。全員が納得できる形で準備を進めていくことができるようにアンケートを実施したり、選択肢として挙がっている「カフェ」と「お祭り」についてのそれぞれの内容を水曜Ⅱ部のメンバーで話し合いました。この際、お子さまが出してくれた意見に対してみんなで一つずつ検討していきました。しかし、なかなかイベントの内容を決定するに至りません。そんな中、「自身がアンケートで投票した理由を改めて書く」「5～6年生にアンケートを実施してみてもどうか」といった意見を出してくるお子さまがいました。これらの前向きで積極的な姿勢からは、真剣に考えてくれていることや、当事者意識を持ってくれていることなどが感じられて、支援者としてとても喜びを感じました。

次に、今回のように話し合いをするうえで、意識しておいてほしい3つの約束を提示しました。

- ① 多数決で即決しないこと
- ② 仲間を否定しないこと
- ③ 仲間全員の意見を聞くこと

これらは、イベント当日及び当日までの過程を一連として捉えて療育に落とし込んだ際、お子さまに体験してほしい、また感じてほしい支援目標と言えるものです。

また、これらの支援目標にはそれぞれねらいを設定しています(上記の目標の番号とリンクしています)。

- ① 少数派の意見にも耳を傾けてほしい
- ② 意見の相違があっても仲間の存在を認めてほしい
- ③ 様々な理由で欠席になってしまう仲間のことも考えてほしい

もしかしたら、当日までの約7ヶ月の過程では目標達成には至らないかもしれません。しかし、お子さまがこの先、こういった話し合いを必要とする場面において求められる力があることを知る、あるいは、それを体験できる機会になってほしいと願っています。同じ目標に向かって仲間と一緒に話し合った体験、その結果、自分たちが求めてきたものを共有できたという成功体験が一人ひとりの経験として残ってくれるように、これからも丁寧に話し合いを繰り返し重ねていきたいと考えています。

